



# 泉だより

vol. 42

発行 / 医療法人 栄和会新聞部

2009.9.1

## 栄和会 夏祭り

2009. 8. 1(土)



# 新型インフルエンザの対応について

新型インフルエンザも、季節性インフルエンザと変わらないことがわかってきました。特定の病院ではなく**一般の医療機関**で診察を受けることができます。

**38℃以上の急な発熱で、咳、鼻水などの症状がある方は、**

かかりつけやお近くの医療機関などにあらかじめ電話で相談し、外来診療を受け、投薬のうえ自宅療養になります。

感染すると重症化するおそれのある方は、症状に応じて入院治療が必要となることがあります。

医療機関を受診する際は、必ず市販マスク（不織布製）の着用をお願いします。

ご不明な点は、下記へご相談ください。（相談時間：平日9：00～17：00）

長崎県県南保健所 0957 - 62 - 3287

南高医師会 0957 - 73 - 3560

## 新任ドクター紹介



### 河野仁寿先生 呼吸器内科

6月2日に赴任してきました河野仁寿で、専門は呼吸器内科です。

前任地は五島で、釣りで生計を立てていました？まではいきませんが自分なりにかなりの釣りバカです。釣りの専門分野はいろいろで磯釣りではクロ、船釣りではヒラマサ・ヒラメ・鯛、陸（波止場）釣りではミズイカと多種多様釣り上げてきました。

泉川病院は目の前が有明海で、いつでも釣りが出来る環境なのでとってもうれしいです……。仕事に釣りにと頑張っていきますので宜しくお願いします。



### 三根義和先生 皮膚科

平成21年6月より赴任いたしました皮膚科の三根義和です。

これまでいろんな土地で勤めてきましたが、島原半島への赴任は初めてです。島原の北門町に住み、アパートの回りは水田が多く、窓から田んぼや畑仕事をしてらっしゃる農家の人々を眺めています。泉川病院では、電子カルテに悪戦苦闘、スタッフとともに頑張っていきますので今後とも宜しくお願いします。

## 新採用職員

（21年4月～8月）



清水 優嗣  
（事務・経理）



吉岡美由紀  
（介護福祉士）



増田 清美  
（准看護師）



山本 美樹  
（看護師）



山中 喜代  
（看護師）



徳永美奈子  
（看護師）



# 職場案内

## 泉川病院 2階病棟



(207・208・212～218号室 担当)



(202～206・210・211号室 担当)



(201・220～226号室 担当)

私たちの2階病棟は、ベッド数60床（その内8床は、亜急性病床。回復期になられた患者様が一定の期間に自宅や施設等への復帰を目的として入院・治療・リハビリ等をして頂く病室です。）を持ち、主に外科・整形外科・皮膚科・腎臓内科の患者様を受け入れています。

当院では、固定チームナーシングを導入しており、2階病棟でも水江師長のもと、A・B・Cの3チームにより構成されています。

A・Bチームは、主に急性期治療中の患者様及び手術を受けられた患者様及び感染症で個室での治療が必要な患者様を受け持っています。

Cチームは、主に手術後で回復期及び整形外科のリハビリ期にある患者様、そして同時に亜急性期病床の8床の患者様を受け持っています。

私たちはこれからも看護サービス部の理念にもあるように、安全な技術と素敵な笑顔<sup>(^^)</sup>で思いやりのある看護を提供し、一日でも早く患者様が家族の方と一緒に笑顔で退院出来るように努めていきたいと思えます。

固定チームナーシングとは、入院された患者様には担当看護師が受け持ち、治療がより効果的に行える様に援助すると同時に安心して入院生活を送れる様に入院時から退院まで責任もって看護にあたるチーム構成です。

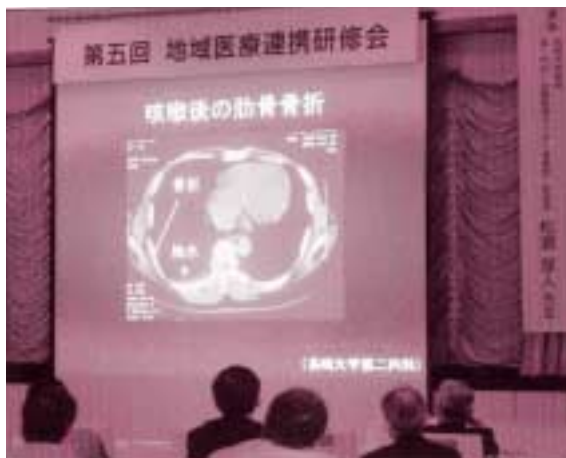
(泉川病院2階病棟スタッフ一同)

## 第5回 地域医療 連携 研修会

## 開放型病床登録施設研修会

泉川病院の開放型病床に登録されておられる病・医院の先生方と、栄和会職員との親睦を深め、地域医療の向上に役立たせる

ことを目標にした研修会を6月11日夜開催しました。今回の講演は長崎大学病院第2内科准教授 松瀬厚人先生の「咳と息切れの対応」でした。



7月13日、今注目されている実業団女子マラソン「十八銀行女子陸上部」監督 高木孝次氏を講師に迎え、<躍進の陰に>をテーマに講演を拝聴致しました。監督に就任されてから今までのご苦労や、指導のあり方、社会人としての心構えなどスポーツを通じた体験から、地域の皆様から喜ばれる病院職員の心得を親身に諭されていました。先ず挨拶から始まるマナーはすぐに実行できることです。参加した職員全員の心打つ講演会でした。

## 栄和会 職員研修会

いきいき健康教室

のご案内

詳細は毎月掲示板にてご案内しておりますのでご覧下さい。  
参加を希望される方は医師又は看護師までお気軽に声をお掛け下さい。  
9月・12月は昼食を準備しております。

12 / 19 (土)	11 / 21 (土)	10 / 未定	9 / 26 (土)
フットケアについて 嗜好品のエネルギーを知ろう ↳ 看護師より ↳ 管理栄養士より	運動と栄養について ↳ 理学療法士より ↳ 管理栄養士より	先生のお話 外食時・惣菜利用時の注意点 ↳ 管理栄養士より	薬についてのお話 ↳ 薬剤師より 糖尿病の食品交換表を開いてみよう ↳ 管理栄養士より

## 福祉サービス部 研修報告

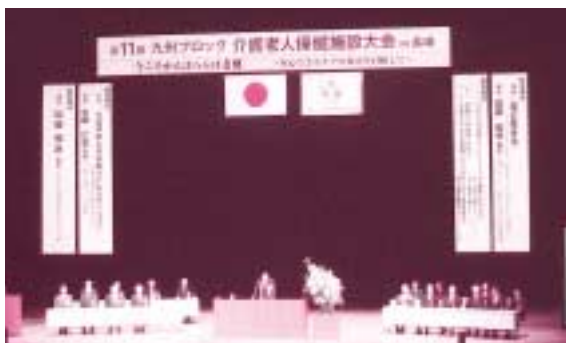
### 第11回九州ブロック介護老人保健施設大会 in 長崎に参加して

5月21・22日に佐世保市のアルカス SASEBO で開催された九州ブロック老健大会には九州各県より千数百名の参加者がありました。

私たちフォンテから「おいしいご飯を口から食べたい」をテーマに発表しました。これは言語聴覚士をリーダーに管理栄養士や協力歯科医院医師などの専門職種それぞれが協力し合って、今まで自分の口で食べられなかった方々に対して特殊な入れ歯・食事の工夫・上手な食べ方などを指導しながら入所の皆様が口で食べられるようになる過程をまとめたものです。



(発表者：言語聴覚士 中村 健剛・管理栄養士 梶原佳代子)



### 自衛消防学校研修に参加して

今年6月、自衛消防学校(大村市)の研修(1泊2日)に参加しました。県下の各事業所から60名(20歳~69歳)の入校者があり、一緒に頑張りました。

校内生活は規則正しく、時間厳守で厳しい指導の下に九つの体験訓練を行い、中でも耐熱耐震訓練(震度8.5~7.5を体験)はとっても苦しく、怖かったです。総合訓練では、救助者(人形)を全員救助できず、避難誘導の大変・大切さを痛感しました。

訓練の中で他の人との<報ほう-報告・連れん-連絡・相そう-相談>が一番大事で、次に大声を出しての敏速な行動や協調性を持つ事が大切だと感じました。今回の消防学校に入校することで得た貴重な体験を今後の私たち事業所(フォンテ・通所リハビリ・サンテの丘)での行動に役立てたいと思います。

(フォンテ 吉岡菊代・通所リハビリテーション 斉藤 司・サンテの丘 本多礼佳)



## 消火・避難誘導 訓練実施

6月25日(木)、泉川病院と老健フォンテの合同訓練を行いました。

今回は夜間を想定し、消防署の立会いのもとで夜勤職員の通報・初期消火・患者様の避難誘導などを訓練し、消防署より総評を受けた後、はしご車による誘導訓練など貴重な体験をさせていただきました。島原消防署の皆様、ご指導ご協力ありがとうございました。

島原消防署の皆様、ご指導ご協力ありがとうございました。



## 春の叙勲受章者に原 名誉院長

4月29日発表された21年春の叙勲で、当院の原 耕平名誉院長が瑞宝中  
綬章を受章されました。おめでとうございます。



力作!!



貼り絵 (510cm × 154cm)

フォンテ通所リハビリテーションご利用の皆様とスタッフが協力して作成しました。

栄和会職員いずみ会主催

## 部署対抗ミニバレーボール大会

6月28日(日) 深江町体育館



職員同士の親睦と心身のリフレッシュを兼ねて今年もミニバレー  
ボールを楽しみました。成績は次の通りです。

優勝 泉川病院 3階病棟

2位 フォンテ・福祉事務混合チーム

3位 通所リハ・居宅・泉の里混合チーム